

## 令和2年度入学生

### (1) 卒業の要件

本学を卒業するためには、2年以上在学し、下記科目群の必修単位(35単位)を含め、62単位以上修得しなければならない。

- ① 教養科目…………… 6単位以上
- ② 保健体育科目…………… 2単位以上
- ③ 専門教育科目……………27単位以上

### (2) 幼稚園教諭2種免許状及び保育士資格取得の要件

〈幼児教育の施設で働く資格・免許〉

施設名称	子どもと直接関わる職員	必要とされる資格・免許
保育所	保育士	保育士資格
幼稚園	幼稚園教諭	幼稚園教諭免許
幼保連携型認定こども園	保育教諭	保育士資格+幼稚園教諭免許

〈幼稚園教諭2種免許状取得の修業科目及び単位数〉

幼稚園教諭2種免許状取得の要件(教育職員免許法第5条別表第1備考2の3及び教育職員免許法施行規則第6条より)

- ① 基礎資格 大学に2年以上在学し、62単位以上履修すること。
- ② 免許法施行規則第66条の6に定める科目  
体育科目(理論1、実技1)2単位、日本国憲法2単位、外国語コミュニケーション2単位、情報機器の操作2単位
- ③ 教育科目の最低修得単位数31単位

領域及び保育内容の指導法に関する科目	12単位	
教育の基礎的理解に関する科目	6単位	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	4単位	
教育実践に関する科目	教育実習	5単位
	教職実践演習	2単位
大学が独自に設定する	2単位	

〈保育士資格取得の修業科目及び単位数〉

- ① 教養科目 10単位  
体育に関する講義及び実技それぞれ1単位、合計2単位を含む。その他は不問。
- ② 平成30年厚生労働省告示第216号の別表第1に掲げる全教科目と単位数(51単位)
- ③ 平成30年厚生労働省告示第216号の別表第2のうち9単位以上(うち保育実習2単位及び保育実習指導1単位を含む)(18単位以上開設)

## (3)教育課程表

教科科目		担教科 当目	単 位 数	要 卒 件 業	免 幼 二 許 種	資 保 育 格 士	二 児 指 厚	1年次		2年次		備 考
								前	後	前	後	
教 養 科 目	英会話	マフー	2	●	●	○				←2→		
	日本国憲法	石井	2	●	●	○			2			
	自然観察	五味	2			○		2				
	情報機器演習(情報リテラシー含む)	義見	2	●	●	○		←2→				
	キャリア教育	井上	1					←1→				
	アカデミックスキル	川村	1					←1→				
	山梨学	清水健	1								1	
	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	福田	2				●			2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 I	河西	2				●				2	集中講義
育 保 科 健 目 体	体育理論	井上	1	●	●	●				1		
	体育実技	井上	1	●	●	●					1	
専 門 教 育 科 目	保育原理 I	清水健	2		○	●		2				
	教育学概論	福田	2	●	●	●			2			
	子ども家庭福祉	石井	2			●				2		
	社会福祉	石井	2		○	●		2				
	子ども家庭支援論	福田	2			●					2	
	社会的養護 I	福田	2			●		2				
	保育者論	川村	2	●	●	●			2			
	発達心理学 I	清水一	2	●	●	●		2				
	子ども家庭支援の心理学	清水一	2			●				2		
	子どもの理解と援助	清水一	1	●	●	●					1	
	子どもの保健	出口	2			●		2				
	子どもの食と栄養	川村	2			●				←2→		
	保育原理 II	吉田	2			○					2	集中講義
	発達心理学 II	清水一	2			○					2	集中講義
	小児保健	出口	2			○					2	集中講義
	教育の方法と技術	三井	2		●						2	
	教育相談	清水一	2		●						2	
	教育課程・保育の計画と評価	清水健	2	●	●	●			2			
	保育内容総論	三井	1	●	●	●		1				
	保育内容演習(環境)	吉田	1	●	●	●		1				
	保育内容演習(健康)	井上	1	●	●	●		1				
	保育内容演習(言葉)	小林	1	●	●	●		1				
	保育内容演習(人間関係)	清水一	1	●	●	●			1			
	保育内容演習(表現)	田川	1	●	●	●			1			
	保育の表現技術(音楽)	田川	2	●	●	●		←2→				
	保育の表現技術(造形)	三井	2	●	●	●		←2→				
保育の表現技術(体育)	井上	2	●	●	●		←2→					

教科科目		担教科 科目 当目	単 位 数	要 卒 件 業	免 幼 二 許 種	資 保 育 格 士	二 児 指 厚	1年次		2年次		備 考
								前	後	前	後	
専 門 教 育 科 目	保育の表現技術(国語)	小林	2	●	●	●		←2→				
	乳児保育Ⅰ	川村	2			●			2			
	乳児保育Ⅱ	川村	1			●				1		
	子どもの健康と安全	出口	1			●			1			
	特別支援教育論	清水健	2	●	●	●		←1→				
	社会的養護Ⅱ	福田	1			●					1	
	子育て支援	吉田	1			●					1	
	美術表現	三井	2			○						2
	音楽表現	田川	2			○				2		
	保育技術研究Ⅰ	三井他	2	●	●	○		←2→				
	保育技術研究Ⅱ	三井他	2			○				←2→		
	基礎技能(器楽)	田川他	4			○		←4→				
	子育て支援実践演習	里見	1							←2→		集中講義
	保育実習Ⅰ(保育所)	井上他	2			●			2			集中
	保育実習指導Ⅰ(保育所)	井上他	1			●		←1→				
	保育実習Ⅰ(施設)	三井他	2			●			←2→			集中
	保育実習指導Ⅰ(施設)	三井他	1			●		←1→				
	保育実習Ⅱ(保育所)	川村他	2			○				2		集中
	保育実習指導Ⅱ(保育所)	川村他	1			○				←1→		
	保育実習Ⅲ(児童館)	福田他	2			○	●			2		集中
保育実習指導Ⅲ(児童館)	福田	1			○				1			
教育実習(幼稚園)	川村他	4		●					4		集中	
教育実習指導(幼稚園)	川村他	1		●			←1→					
保育・教職実践演習(幼稚園)	石井他	2	●		●					2		

●は、必修科目

○は、選択必修

令和3年度入学生

(1) 卒業の要件

本学を卒業するためには、2年以上在学し、下記科目群の必修単位(31単位)を含め、62単位以上修得しなければならない。

- ① 教養科目…………… 6単位以上
- ② 保健体育科目……… 2単位以上
- ③ 専門教育科目………23単位以上

(2) 幼稚園教諭2種免許状及び保育士資格取得の要件

〈幼児教育の施設で働く資格・免許〉

施設名称	子どもと直接関わる職員	必要とされる資格・免許
保育所	保育士	保育士資格
幼稚園	幼稚園教諭	幼稚園教諭免許
幼保連携型認定こども園	保育教諭	保育士資格+幼稚園教諭免許

〈幼稚園教諭2種免許状取得の修業科目及び単位数〉

幼稚園教諭2種免許状取得の要件(教育職員免許法第5条別表第1備考2の3及び教育職員免許法施行規則第6条より)

- ① 基礎資格 大学に2年以上在学し、62単位以上履修すること。
- ② 免許法施行規則第66条の6に定める科目  
体育科目(理論1、実技1)2単位、日本国憲法2単位、外国語コミュニケーション2単位、情報機器の操作2単位
- ③ 教育科目の最低修得単位数31単位

領域及び保育内容の指導法に関する科目		12単位
教育の基礎的理解に関する科目		6単位
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		4単位
教育実践に関する科目	教育実習	5単位
	教職実践演習	2単位
大学が独自に設定する		2単位

〈保育士資格取得の修業科目及び単位数〉

- ① 教養科目 10単位  
体育に関する講義及び実技それぞれ1単位、合計2単位を含む。その他は不問。
- ② 平成30年厚生労働省告示第216号の別表第1に掲げる全教科目と単位数(51単位)
- ③ 平成30年厚生労働省告示第216号の別表第2のうち9単位以上(うち保育実習2単位及び保育実習指導1単位を含む)(18単位以上開設)

## (3)教育課程表

教科科目		担教科 科目 当目	単 位 数	要 卒 件 業	免 幼 二 許 種	資 保 育 格 士	二 児 指 厚	1年次		2年次		備 考
								前	後	前	後	
教 養 科 目	英会話	マフー	2	●	●	○				←2→		
	日本国憲法	福田	2	●	●	○				2		
	自然観察	五味	2			○		2				
	情報機器演習(情報リテラシー含む)	義見	2	●	●	○		←2→				
	キャリア教育	井上	1					←1→				
	アカデミックスキル	川村	1					←1→				
	山梨学	清水健	1								1	集中講義
	日本語表現	小林	2					2				
	基礎音楽	田川	2					2				
	児童館・放課後児童クラブの機能と運営	清水健	2				●			2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法 I	河西	2				●				2	集中講義
育 保 科 健 目 体	体育理論	井上	1	●	●	●				1		
	体育実技	井上他	1	●	●	●					1	
専 門 教 育 科 目	保育原理 I	清水健	2		○	●		2				
	教育学概論	福田	2	●	●	●			2			
	子ども家庭福祉	福田	2			●		2				
	社会福祉	福田	2		○	●			2			
	子ども家庭支援論	吉田	2			●				2		
	社会的養護 I	福田	2			●		2				
	保育者論	川村	2	●	●	●			2			
	発達心理学 I	清水一	2	●	●	●		2				
	子ども家庭支援の心理学	清水一	2			●				2		
	子どもの理解と援助	清水一	1	●	●	●			1			
	子どもの保健	出口	2			●		2				
	子どもの食と栄養	川村	2			●				2		
	保育原理 II	清水健	2			○					2	集中講義
	発達心理学 II	清水一	1			○					1	
	教育の方法と技術	川村	2		●	○			2			
	教育相談	清水一	2		●	○					2	
	教育課程・保育の計画と評価	清水健	2	●	●	●			2			
	保育内容総論	三井	1	●	●	●		1				
	保育内容演習(健康)	井上	1	●	●	●			1			
	保育内容演習(人間関係)	清水一	1	●	●	●			1			
	保育内容演習(環境)	吉田	1	●	●	●			1			
保育内容演習(言葉)	三石	1	●	●	●			1				
保育内容演習(表現 I)	田川	1		●	○			1				
保育内容演習(表現 II)	三井	1		●	○			1				
子どもと健康	井上	1	●	●	●		1					

教科科目	担教科 科目 当目	単 位 数	要 卒 件 業	免 幼 二 許 種	資 保 育 格 士	二 児 指 厚	1年次		2年次		備考	
							前	後	前	後		
専 門 教 育 科 目	子どもと人間関係	清水一	1	●	●	●		1				
	子どもと環境	吉田	1	●	●	●		1				
	子どもと言葉	三石	1	●	●	●		1				
	子どもと表現	田川他	1	●	●	●		1				
	乳児保育Ⅰ	井上	2			●			2			
	乳児保育Ⅱ	川村	1			●				1		
	子どもの健康と安全	出口	1			●					1	
	特別支援教育論	清水健	2	●	●	●					2	
	社会的養護Ⅱ	福田	1			●					1	
	子育て支援	吉田	1			●					1	
	美術表現	三井	1			○					2	
	保育技術研究Ⅰ	三井他	2	●	●	○		←2→				
	保育技術研究Ⅱ	三井他	2			○				←2→		
	基礎技能(器楽)Ⅰ～Ⅳ	田川他	4			○		1	1	1	1	
	子育て支援実践演習	里見他	1							←2→		集中講義
	保育実習Ⅰ(保育所)	井上他	2			●			2			集中
	保育実習指導Ⅰ(保育所)	井上他	1			●		←1→				
	保育実習Ⅰ(施設)	三井他	2			●			←2→			集中
	保育実習指導Ⅰ(施設)	三井他	1			●		←1→				
	保育実習Ⅱ(保育所)	井上他	2			○				2		集中
	保育実習指導Ⅱ(保育所)	井上他	1			○				←1→		
	保育実習Ⅲ(児童館)	清水他	2			○	●			2		集中
	保育実習指導Ⅲ(児童館)	清水健	1			○				1		
教育実習(幼稚園)	川村他	4		●					4		集中	
教育実習指導(幼稚園)	川村他	1		●			←1→					
保育・教職実践演習(幼稚園)	三石他	2		●	●					2		

●は、必修科目

○は、選択必修